

## 山形県企業短期経済観測調査結果（2008 / 9月調査）

	製造業	非製造業	全産業
調査対象企業数（社）	45	41	86
回答企業数（社）	45	39	84
回答率（％）	100.0	95.1	97.7

2007年3月調査より調査対象が拡充されています。

< 回答期間 > 8月27日～9月30日

### （概要）

業況判断D.I.は、現状、先行きともに比較的大幅に悪化しました。全産業のD.I.は、現状、先行きの判断とも、6年前の水準まで悪化しました。また、生産設備や雇用に対する判断も、比較的大幅に「過剰」超へと変化しています。もう1点の特徴は、これまで落ちていた金融面の判断が、金融機関の貸出態度、資金繰り判断において悪化しはじめた点です。

このように、判断D.I.の動きからは、業況に対する判断の慎重化が、生産設備や雇用に対する過剰感の拡大や資金繰り等に対する自信の後退へと、繋がってきている点が見てとれます。

一方で年度計画をみると、売上高は前回調査とほぼ同様で引き続き増収が見込まれているほか、経常利益も引き続き減益計画とはいえ前回調査比では上方修正となりました。設備投資については、前回調査比大幅に上方修正された結果、前年度比でも大幅な増加計画となっています。ただ、こうした年度計画の計数は、金額の大きい企業の動向に左右されやすいという面があります。今回の年度計画の集計結果については、そうした面が強く出ていることも考慮して、留保を持つ必要があるかと思われます。

業況判断D.I.は、現状判断、先行き判断とも悪化し、水準としても約6年振りの水準にまで低下しました。

2008年度の事業計画については、売上高は前年度比増加となっています。経常利益は、減益計画ながら前回調査比では上方修正されました。また、設備投資は、前回比で大幅な上方修正となった結果、前年度比でも増加計画となりました。ただ、こうした経常利益、設備投資の動向については、金額的に大きな企業の影響を強く受けている面もあるので、今回の場合はある程度留保してみる必要があると考えられます。

生産設備判断D.I.、雇用判断D.I.は、比較的大幅に過剰方向となりました。

仕入価格判断D.I.は、引き続き大幅な「上昇」超が続いていますが、「上昇」超幅自体は、一頃に比べれば幾分低下しています。

金融面では、金融機関の貸出態度判断D.I.、資金繰り判断D.I.が、それぞれ、「厳しい」「苦しい」方向となりました。

## 業況判断

9月の業況判断D.I.は、非製造業では小幅の改善となりましたが、製造業が大幅に悪化したため、全産業のD.I.は、2002年6月以来の水準にまで悪化しました。製造業の悪化は、原材料価格上昇による採算の悪化や内外の需要の減少などが影響しています。非製造業の好転は、需要の減少により判断を悪化させた企業があった一方で、予想していたほど需要の減退がなかったなどとして判断を好転させた企業数が悪化の企業数を上回ったことなどによるものです。

業種別にみると、製造業では、電気機械が好転したものの、食料品、繊維、鉄鋼、輸送用機械が悪化しました。非製造業では、情報通信で悪化したものの、卸・小売、サービスで好転しました。

先行き12月にかけての業況判断D.I.は、製造業、非製造業ともにさらに悪化を見込んでいます(D.I.の水準は、全産業、製造業が2002年3月以来の水準まで、非製造業は1999年3月の水準まで、それぞれ低下すると予想されています)。

業種別にみると、製造業では、繊維、鉄鋼、一般機械、電気機械で悪化を見込んでいます。また、非製造業では、建設・不動産、卸・小売、運輸で悪化を見込んでいます。

### (1) 全国との比較(全産業)

(「良い」 - 「悪い」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

	2007/9月	12月	2008/3月	6月	9月		12月予測
						前回比	
山形県	9	17	23	27	34 ( 40)	- 7	46
製造業	6	4	7	16	33 ( 33)	- 17	44
非製造業	27	28	41	39	35 ( 46)	+ 4	49
全国	4	2	4	7	14 ( 12)	- 7	19
製造業	9	9	2	3	11 ( 7)	- 8	16
非製造業	1	3	7	10	16 ( 16)	- 6	22

### (2) 業種別動向(山形県)

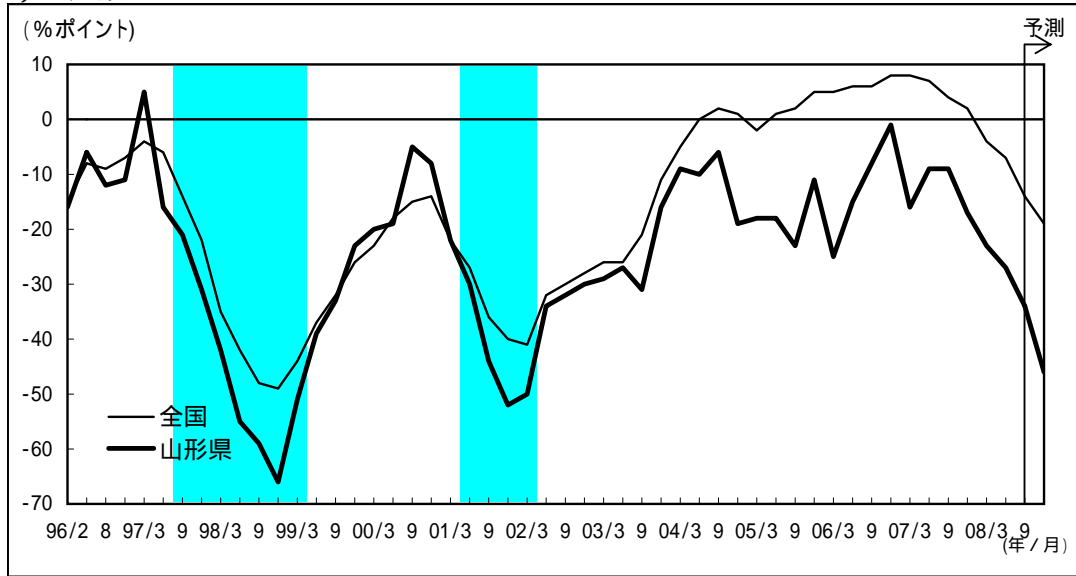
(「良い」 - 「悪い」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

	2007/9月	12月	2008/3月	6月	9月		12月予測
						前回比	
製造業	6	4	7	16	33 ( 33)	- 17	44
食料品	67	0	33	0	67 ( 67)	- 67	67
繊維	0	0	34	0	67 ( 33)	- 67	100
鉄鋼	100	67	100	67	0 ( 0)	- 67	33
一般機械	0	25	50	50	50 ( 75)	-	75
電気機械	12	13	6	25	18 ( 32)	+ 7	25
輸送用機械	0	34	34	0	67 ( 34)	- 67	67
非製造業	27	28	41	39	35 ( 46)	+ 4	49
建設・不動産	46	15	30	38	38 ( 54)	-	61
卸・小売	0	15	33	16	17 ( 0)	+ 33	0
運輸	0	17	33	17	17 ( 33)	-	33
情報通信	25	50	50	25	67 ( 25)	- 42	67
電気・ガス	0	20	40	60	60 ( 60)	-	60
サービス	33	67	67	67	33 ( 67)	+ 34	33

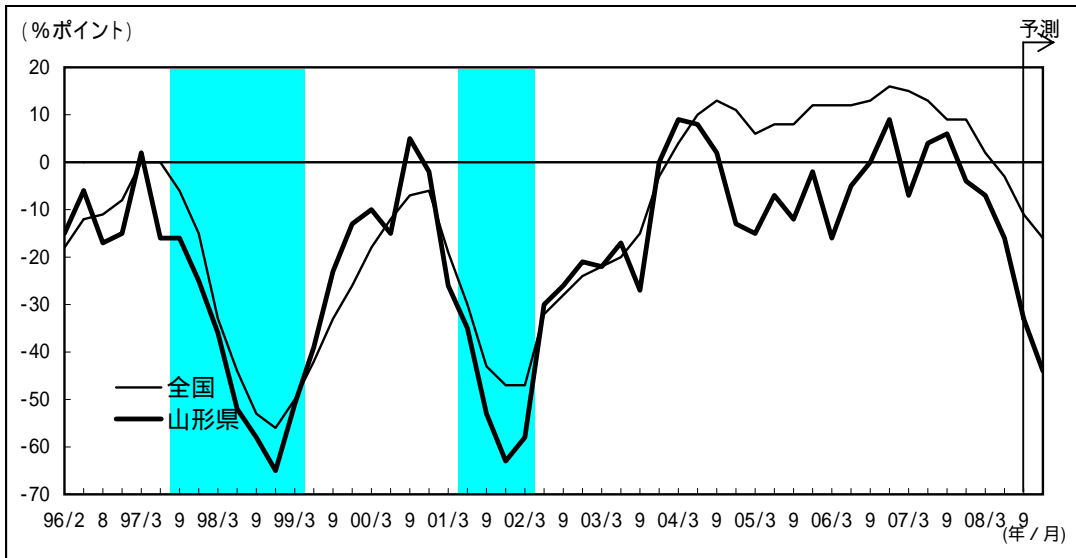
# 業況判断D.I.の推移

(全国との比較<1996年2月調査以降>)

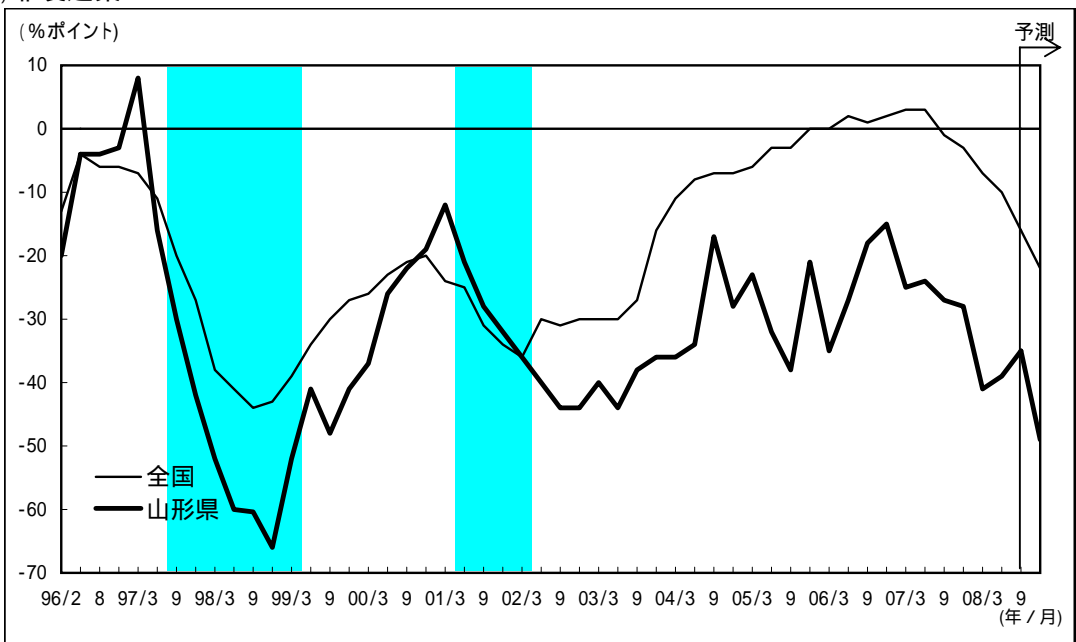
## (1) 全産業



## (2) 製造業



## (3) 非製造業



## 事業計画

### (1) 売上高

2008年度(計画)については、製造業、非製造業ともに、小幅の上方修正となり、前年度比でも、2007年度とほぼ同様の増加が計画されています。

(前年度比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2004年度(実績)	2005年度(実績)	2006年度(実績)	2007年度(実績)	2008年度(計画)
山形県	3.5	0.3	3.8	2.7	2.5 < 0.2>
製造業	5.7	0.8	5.8	4.0	3.6 < 0.2>
非製造業	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3 < 0.1>
全国	4.0	4.8	4.8	4.1	3.0 < 0.6>

(前年同期比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2004年度(実績)		2005年度(実績)		2006年度(実績)		2007年度(実績)		2008年度(計画)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
山形県	2.6	8.9	3.7	4.5	4.0	3.7	2.6	2.8	1.2	3.8
									< 0.7>	< 1.0>
製造業	3.4	13.9	5.4	7.6	4.9	6.7	5.4	2.6	0.8	6.4
									< 1.1>	< 1.5>
非製造業	1.2	0.4	0.8	0.1	2.2	1.5	2.7	3.3	2.0	1.1
									< 0.2>	< 0.1>
全国	4.1	3.9	4.0	5.5	5.5	4.2	4.4	3.9	3.1	2.8

### (2) 経常損益

2008年度(計画)については、非製造業で前回比下方修正となりましたが、製造業で上方修正となった結果、全産業でも小幅の上方修正となっています。ただ、前年度比では、製造業、非製造業とも1割弱の減益計画となっており、全産業でも減益の計画となっています。

(前年度比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2004年度(実績)	2005年度(実績)	2006年度(実績)	2007年度(実績)	2008年度(計画)
山形県	6.8	22.0	42.1	22.6	8.8 < 4.3>
製造業	11.4	22.3	47.2	26.5	9.0 < 12.7>
非製造業	9.4	20.9	25.7	8.3	8.2 < 14.8>
全国	20.3	12.3	10.1	1.0	8.1 < 3.8>

(前年同期比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2004年度(実績)		2005年度(実績)		2006年度(実績)		2007年度(実績)		2008年度(計画)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
山形県	68.1	40.9	30.1	11.4	7.6	78.4	6.3	33.0	32.4	12.1
									< 1.0>	< 6.1>
製造業	75.4	50.3	26.4	15.9	9.1	99.0	13.9	35.9	33.7	15.8
									< 20.2>	< 8.8>
非製造業	44.2	7.5	44.9	2.8	1.5	37.8	44.4	24.8	27.3	3.4
									< 36.1>	< 0.7>
全国	34.8	9.7	8.6	15.6	14.9	6.1	5.2	6.8	16.4	0.6

(3) 設備投資(ソフトウェア投資を除く)

**2008年度(計画)**は、製造業で大幅な上方修正となった結果、全産業でも5割を上回る大幅な上方修正となりました。前年度比でも、非製造業が減少計画となっていますが、製造業の大幅な増加の結果、全産業では大幅に増加する計画となっています。

なお、こうした設備投資計画の計数については、投資額の大きい企業の動向に大きく影響を受けやすいということがあります。前述の業況判断の状況や、後述の生産設備判断の状況などを踏まえると、当県の設備投資の基調が今回の集計結果ほど強いものであるかどうかは、留保が必要と考えられます。

(前年度比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2004年度(実績)	2005年度(実績)	2006年度(実績)	2007年度(実績)	2008年度(計画)
山形県	27.5	46.3	30.6	22.3	50.8 < 55.1>
製造業	27.4	47.9	33.1	19.7	61.2 < 62.7>
非製造業	28.2	38.9	19.5	35.1	11.6 < 2.3>
全国	5.5	8.9	9.4	3.6	1.3 < 0.1>

## その他判断項目等

**製品需給判断D.I.**、**製品在庫水準判断D.I.**は需給の緩和方向の判断となりました。また、**生産・営業用設備判断D.I.**は、現状判断が非製造業を中心に「過剰」超幅が比較的大幅に拡大したほか、先行きについても、製造業を中心に一段と「過剰」超幅の拡大が見込まれています。価格関連判断は、**販売価格判断D.I.**は、現状判断は「下落」超幅が幾分縮小しましたが、先行きについては、「下落」超幅の拡大が見込まれています。**仕入価格判断D.I.**は、引き続き大幅な「上昇」超とっていますが、「上昇」超幅は、一頃に比べると幾分低下してきています。

**雇用人員判断D.I.**は、製造業を中心に、比較的大幅に「過剰」超幅が拡大しました。

また、企業金融面の判断D.I.についてみると、**借入金利水準判断D.I.**は、引き続き落ち着いた動きとなっていますが、**貸出態度判断D.I.**が、2004年3月以来の「厳しい」超となったほか、**資金繰り判断D.I.**についても、「苦しい」超幅が比較的大幅に拡大し、2000年3月以来の水準となりました。

### (1) 製品需給 (製造業)

(「需要超過」 - 「供給超過」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

	2007/9月	12月	2008/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県	20	25	24	38	35 ( 31)	+ 3	38

### (2) 製品在庫水準 (製造業)

(「過大」 - 「不足」回答社数構成比・%ポイント)

	2007/9月	12月	2008/3月	6月	9月	前回比
山形県	29	17	18	25	26	+ 1

### (3) 生産・営業用設備

(「過剰」 - 「不足」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2007/9月	12月	2008/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県	全産業	5	1	1	2	10 ( 1)	+ 8	13
	製造業	4	7	9	9	9 ( 4)	-	13
	非製造業	5	5	8	5	13 ( 2)	+ 18	13
全国	全産業	0	0	0	2	3 ( 0)	+ 1	3
	製造業	0	0	0	2	6 ( 2)	+ 4	4
	非製造業	1	1	0	1	2 ( 1)	+ 1	1

### (4) 販売価格

(「上昇」 - 「下落」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2007/9月	12月	2008/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県	全産業	11	15	12	11	10 ( 18)	+ 1	17
	製造業	9	16	4	11	13 ( 23)	- 2	20
	非製造業	12	15	20	10	5 ( 12)	+ 5	13

## (5) 仕入価格

(「上昇」 - 「下落」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2007/9月	12月	2008/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県	全産業	45	51	58	67	53 ( 62)	- 14	47
	製造業	46	51	62	71	57 ( 64)	- 14	51
	非製造業	44	50	54	63	48 ( 59)	- 15	44

## (6) 雇用人員

(「過剰」 - 「不足」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2007/9月	12月	2008/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県	全産業	8	2	9	8	16 ( 9)	+ 8	15
	製造業	8	7	17	11	23 ( 13)	+ 12	20
	非製造業	7	2	0	5	10 ( 2)	+ 5	10
全国	全産業	9	10	9	5	2 ( 7)	+ 3	3
	製造業	6	6	6	1	3 ( 3)	+ 4	2
	非製造業	12	13	13	7	6 ( 10)	+ 1	7

## (7) 借入金利水準(全産業)

(「上昇」 - 「低下」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2007/9月	12月	2008/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県		47	21	16	15	11 ( 26)	- 4	19
全国		36	22	12	17	10 ( 30)	- 7	18

## (8) 貸出態度(全産業)

(「緩い」 - 「厳しい」回答社数構成比・%ポイント)

		2007/9月	12月	2008/3月	6月	9月	前回比
山形県		9	7	2	1	5	- 6
全国		13	13	10	8	3	- 5

## (9) 資金繰り(全産業)

(「楽である」 - 「苦しい」回答社数構成比・%ポイント)

		2007/9月	12月	2008/3月	6月	9月	前回比
山形県		5	5	6	8	18	- 10
全国		6	6	2	2	0	- 2

以上